

令和6年度 東北地方ダム管理フォローアップ委員会 議事概要

開催日時：第1回 令和6年12月4日（水） 13時10分～

第2回 令和7年2月14日（金） 13時15分～

開催場所：第1回 田瀬ダム管理支所 3階 会議室

第2回 東北地方整備局 水災害予報センター

議題 田瀬ダム定期報告書（案）

【指摘事項】

- アオコ発生課題に対して、今後も効果的な運用へ向けた検討を継続すること。なお、曝気装置の効果は見えにくいことから、シミュレーションで定量的に評価を行うこと等も含めて検討すること。

議題 寒河江ダム定期報告書（案）

【指摘事項】

- 寒河江ダム流域は斜面崩落が多く、斜面崩落に起因した濁水が発生している。今後、斜面崩落箇所や濁水が発生する沢について継続的に確認すること。
- 濁水軽減対策としての選択取水設備の運用について、従来操作との比較による効果検証を行うこと。

また、選択取水設備の運用、濁水の状況等について水道事業者と情報交換を密に行うこと。

- 外来生物は今後増加するため、特定外来生物に限らず外来生物全体の状況把握をしっかりと実施して欲しい。

議題 白川ダム定期報告書（案）

【指摘事項】

- 貯砂ダム上流については、堆砂掘削の計画、水質（かび臭）の影響、希少種の保全措置、観光資源である水没林の保全という項目が狭い範囲で検討されていることから、相互の関係性について分かり易く整理する必要がある。
- 管理ダムにおけるカビ臭の対策については、個別のダムで生じた問題が他のダムでも生じる可能性を踏まえて、ダム間で横断的に情報共有しながら個別の議論で終わらないように検討して欲しい。